

2号機原子炉建屋オペフロ調査の速報について

2021年3月26日

TEPCO

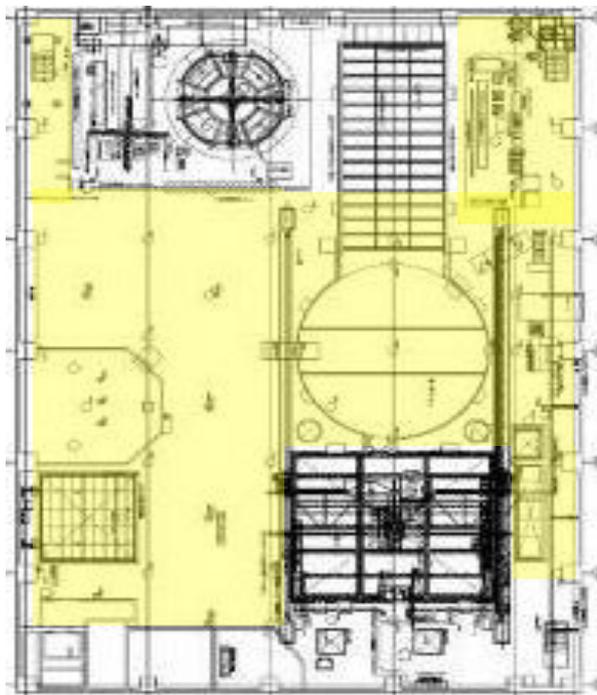
東京電力ホールディングス株式会社

1. 燃料取扱設備設置に向けたオペフロ内調査概要

- オペフロ内の残置物移動・片付け作業を2020年12月に完了し、環境が変化したことから、線量低減対策の精度向上及び更なる線量低減検討を目的として調査を実施。

調査内容

- ✓ 空間線量率測定（床高さ：約1.5m）
- ✓ γカメラ撮影（オペフロ全域）
- ✓ 表面線量測定（床面，壁面：床高さ約1.5m）



■: 今回調査範囲

(壁面：約1.5mの高さを調査)

調査に用いた遠隔操作機器

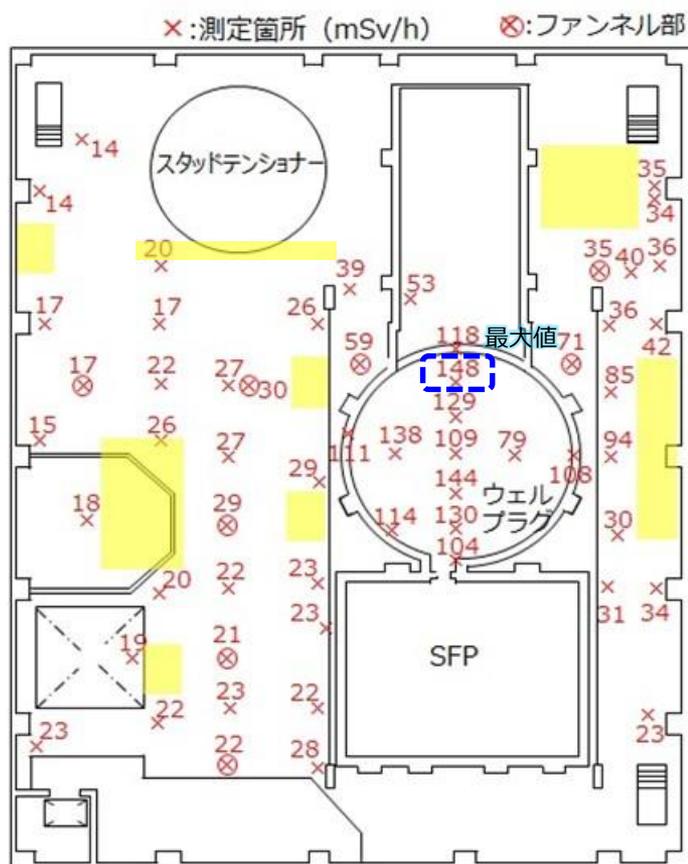
調査に用いた遠隔操作機器			
遠隔操作機器	 BROKK400D	 Kobra	 Packbot
役割	・ γカメラ測定	・ 空間線量率測定 ・ 表面汚染測定 ・ 調査助勢	

2. 空間線量率（γ線線量率）の測定結果〈床高さ：約1.5m〉

- 前回の空間線量率測定結果と比較し、全体で2割程度の線量低減を確認。

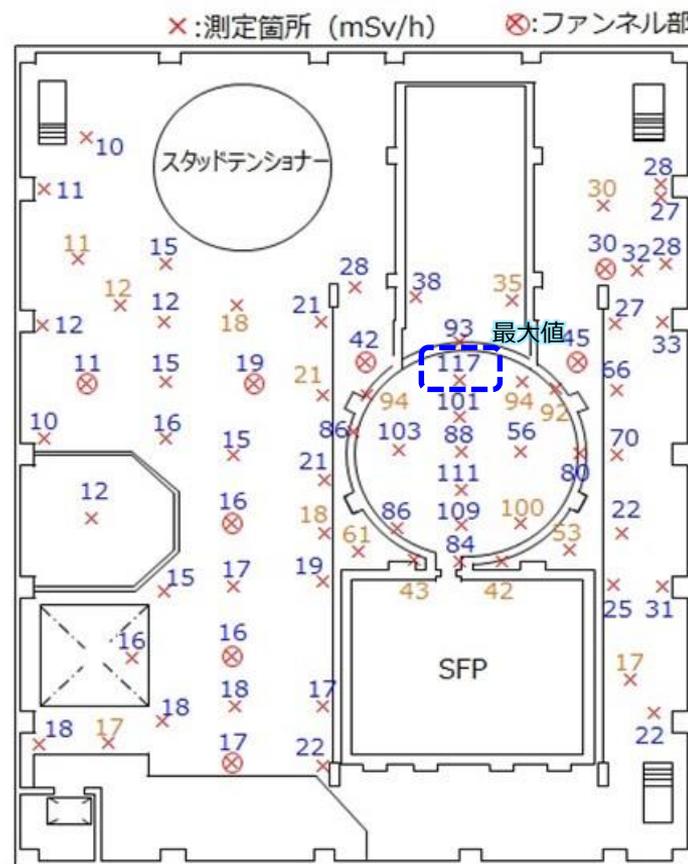
- 線量低減要因（推定）

- ✓ 残置物移動・片付けによる線量低減：1割程度
- ✓ 自然減衰（2018年度⇒2020年度の約2年間分）：1割程度



■ : 測定時にあった残置物

2018年11月～12月測定結果



※オレンジ色字は新規測定点を示す

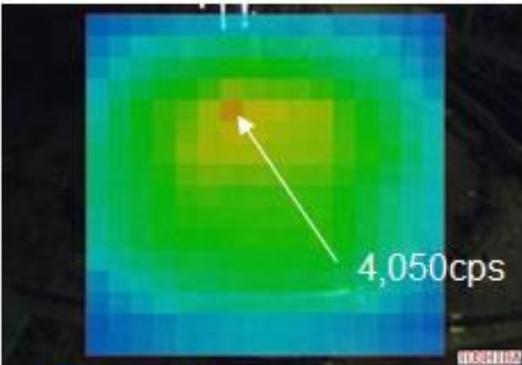
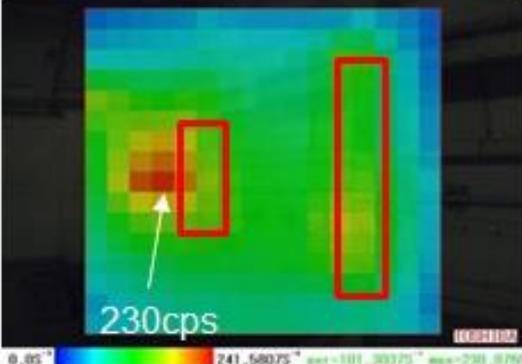
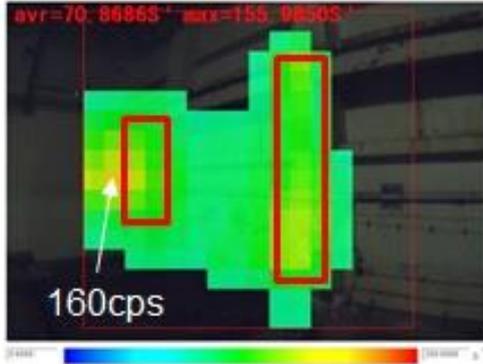
2021年2月～3月測定結果

3. γカメラ撮影結果(1)

■ γカメラ撮影結果においてもホットスポットの線量低減を確認。

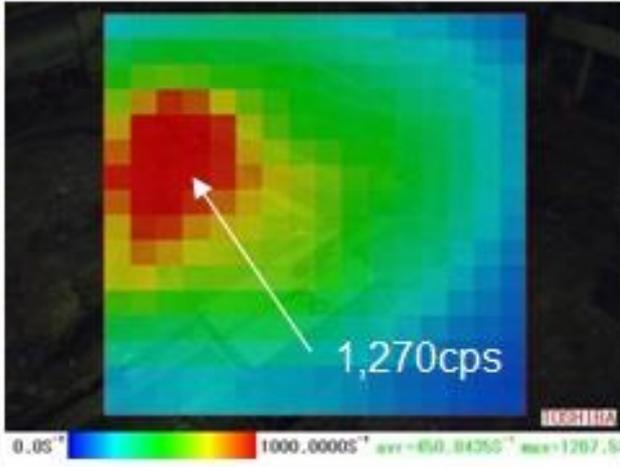
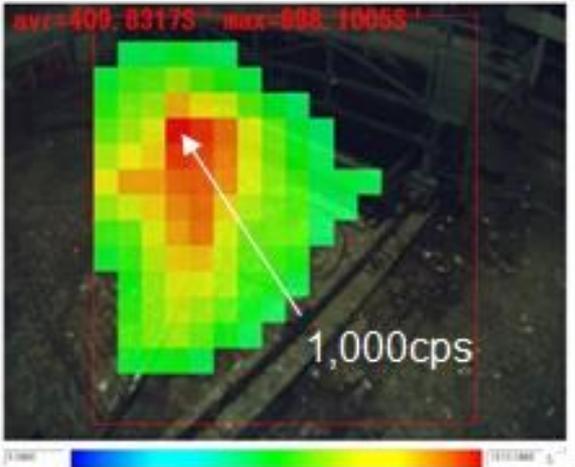
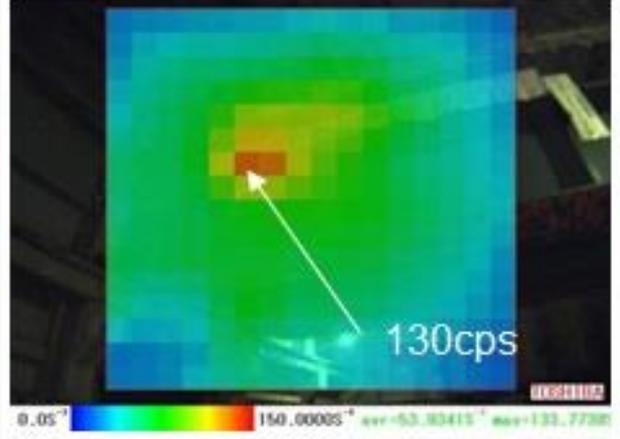
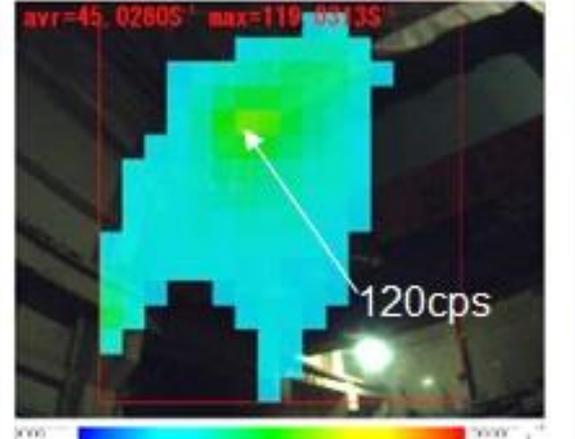
➤ 線量低減要因（推定）

- ✓ 残置物移動・片付けの床面清掃（掃き掃除）による線量低減
- ✓ 自然減衰（2018年度⇒2020年度の約2年間分）

撮影箇所	2018年度撮影結果	2020年度撮影結果
<p>東壁</p>  <p>原子炉ウエル</p>	 <p>4,050cps</p>	 <p>2,100cps</p>
<p>南壁</p> <p>天井クレーンランウェイガード</p> <p>西壁</p> <p>エレベータ室 上部</p> <p>柱・エレベータ室</p>	 <p>230cps</p>	 <p>160cps</p>

注：γカメラのコンター図の最大値は写真により異なる

3. γカメラ撮影結果(2)

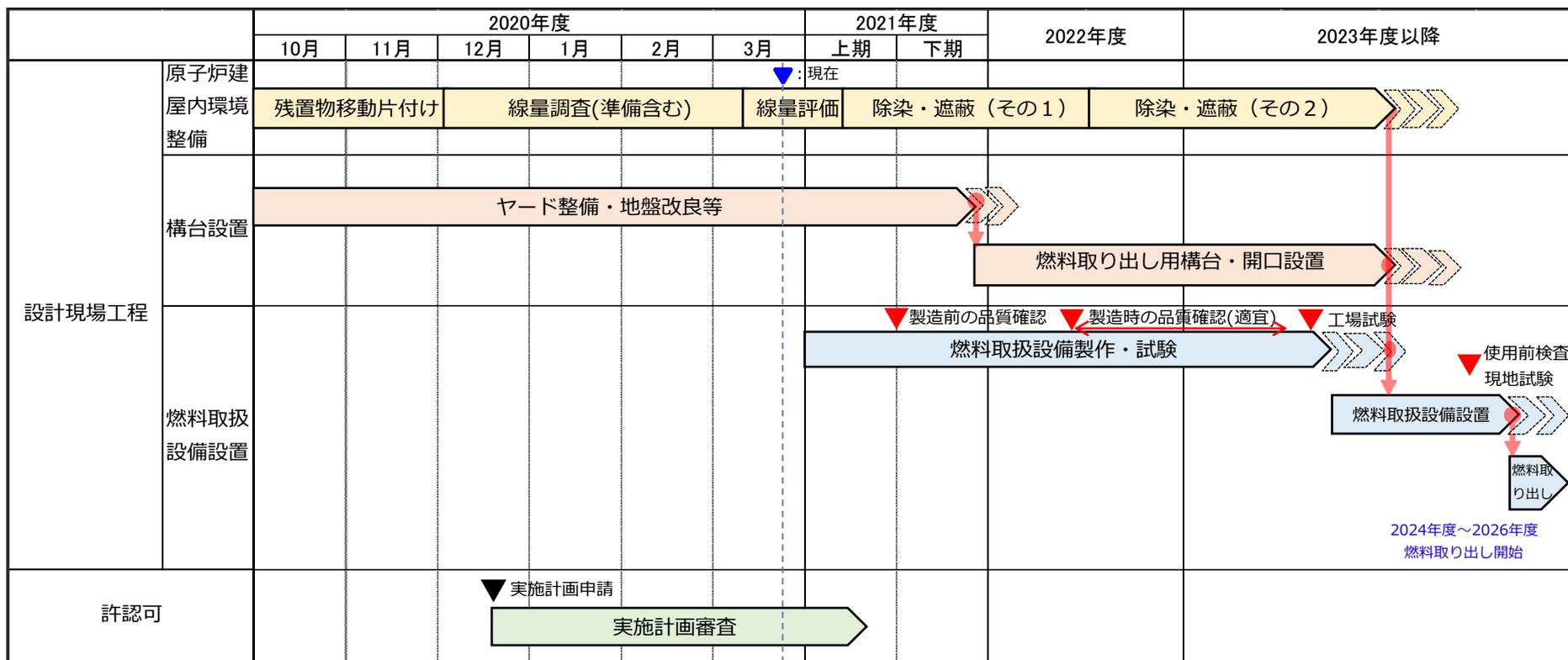
撮影箇所	2018年度撮影結果	2020年度撮影結果
 <p>燃料交換機</p> <p>ウェル</p> <p>原子炉ウェル・燃料交換機</p>	 <p>1,270cps</p>	 <p>1,000cps</p>
 <p>天井クレーン(西側)</p> <p>西壁</p> <p>天井クレーン</p>	 <p>130cps</p>	 <p>120cps</p>

注：γカメラのコンター図の最大値は写真により異なる

4. 今後のスケジュール

- 今回の調査結果を用いて線量評価（オペフロ内汚染密度分布）を実施中。
- 2021年上期に着手予定の、オペフロ除染のモックアップの準備作業を実施中。
- 2021年4月にオペフロ内調査を規制庁と協働して実施予定（詳細は、参考4参照）。
- 2024~2026年度の燃料取り出し開始に向け、今後も計画的に作業を進めていく。

▼：品質管理上のホールポイント



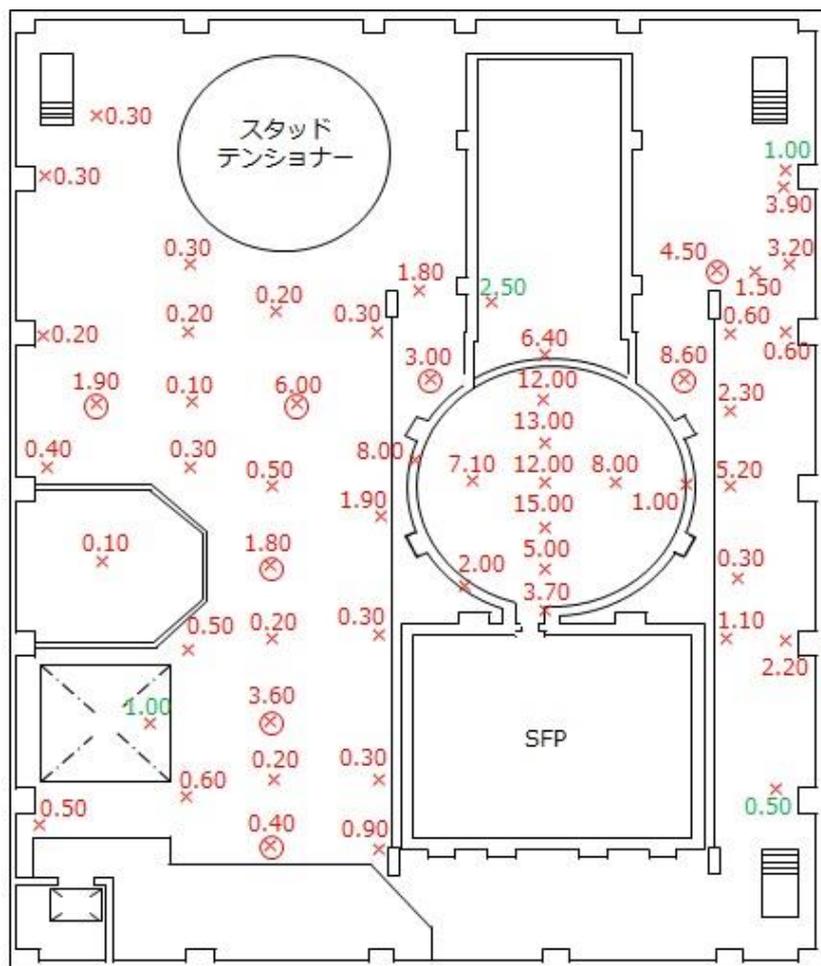
※工程の進捗により変更する可能性有

以下，參考資料

参考1. 表面線量率 (γ線線量率) の測定結果 (床面)

- 前回の表面線量率測定結果と比較し, 線量低減を確認。

測定条件: 床上@30.5cmコリメート付線量計で測定 (mSv/h)



2018年11月~12月測定結果

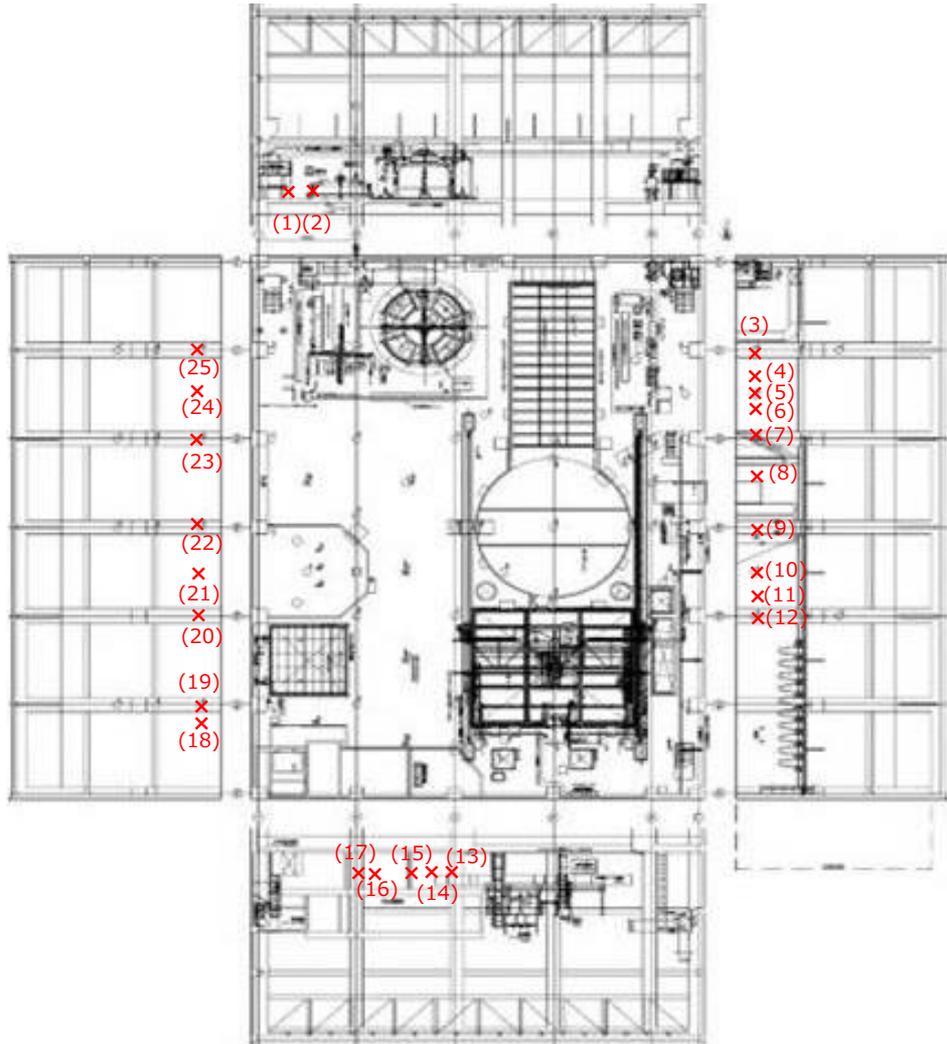


2021年2月~3月測定結果

※緑字は既設機器との干渉により測定箇所から離れて測定した箇所

※オレンジ色字は新規測定点

参考2. 今回の表面線量率（γ線線量率）の測定結果〈壁面〉



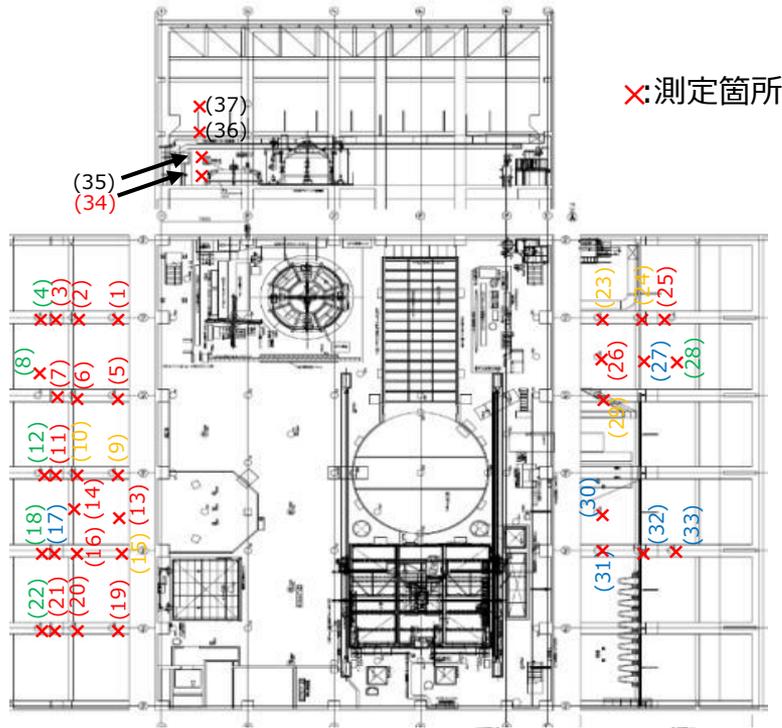
測定条件：壁面@30.5cmコリメート付線量計で測定
床高さ1.5mの壁面を測定

(mSv/h)

測定箇所	γ	測定箇所	γ	測定箇所	γ
(1)	0.12	(9)	0.25	(17)	0.25
(2)	0.02	(10)	0.25	(18)	0.37
(3)	0.10	(11)	0.08	(19)	0.18
(4)	0.07	(12)	1.68	(20)	2.80
(5)	0.08	(13)	0.49	(21)	0.04
(6)	0.04	(14)	0.48	(22)	1.30
(7)	0.99	(15)	1.44	(23)	0.36
(8)	0.10	(16)	0.12	(24)	0.08
				(25)	0.14

注：緑字は既設機器との干渉により測定箇所から離れて測定した箇所

参考3. 前回の表面線量率 (γ線線量率) の測定結果 〈壁面〉

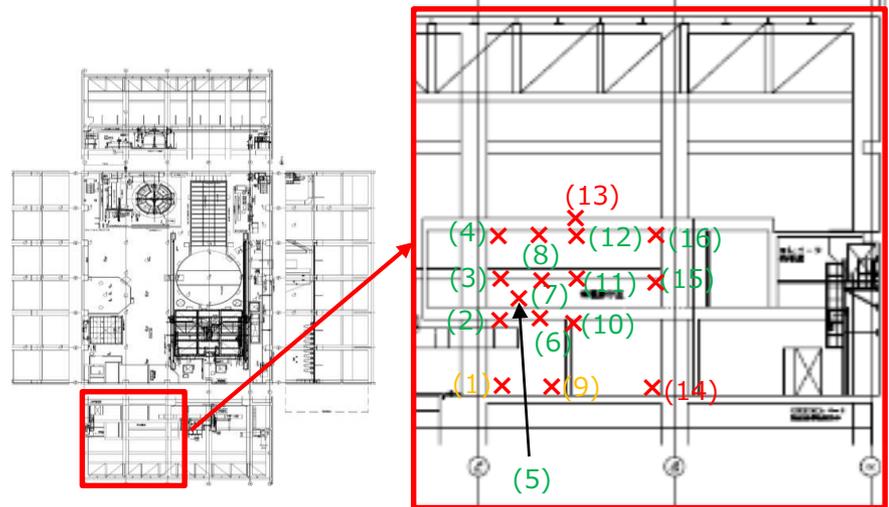


測定条件：壁面@30.5cmコリメート付線量計で測定

床高さ1.5mの壁面を測定 (mSv/h)

測定箇所	γ	測定箇所	γ	測定箇所	γ
(1)	1.8	(16)	0.9	(31)	1.1
(2)	0.3	(17)	0.3	(32)	0.9
(3)	0.7	(18)	0.6	(33)	0.4
(4)	0.9	(19)	1.8	(34)	0.2
(5)	0.2	(20)	0.3	(35)	0.3
(6)	1.4	(21)	1.4	(36)	0.2
(7)	0.5	(22)	0.7	(37)	0.2
(8)	0.2	(23)	0.8		
(9)	2.7	(24)	3.1		
(10)	1.6	(25)	1.2		
(11)	0.3	(26)	0.3		
(12)	0.2	(27)	0.3		
(13)	0.2	(28)	0.3		
(14)	0.2	(29)	1.7		
(15)	4.6	(30)	0.6		

注：緑字はランウェイガータとの干渉により1m程度離れて測定した箇所
 黄字は既設機器等との干渉により斜めから測定した箇所
 黒字はダクトとの干渉により2m程度離れて測定した箇所
 青字はその他の理由により測定箇所から離れて測定した箇所



測定箇所	γ	測定箇所	γ
(1)	1.2	(9)	1.9
(2)	1.2	(10)	1.8
(3)	1.4	(11)	1.4
(4)	1.4	(12)	2.8
(5)	3.4	(13)	1.9
(6)	2.8	(14)	0.3
(7)	1.5	(15)	0.9
(8)	1.2	(16)	2.6

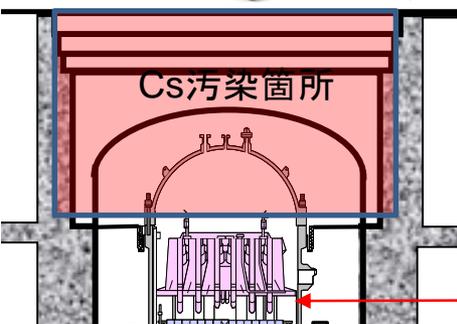
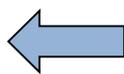
緑字は干渉物により測定箇所より100mm程度離れて測定した箇所
 黄字は燃料交換機操作室基礎との干渉により測定箇所から離れて測定した箇所

参考4. 2号機オペフロ調査の調整状況について

- 昨年1月に実施した2号機オペフロの線量調査に引き続き、規制庁と協働した、当社ロボットチームによる原子炉ウェル内汚染の定量化のための調査を調整中。
- 除染作業の準備期間中のオペフロ作業の端境期を活用して調査を実施。
- 調査結果は、事故分析のみならず、プール燃料取り出し作業のための除染作業、将来の燃料デブリ取り出しのインプットとしても活用。

	2020年度				2021年度								
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
オペフロ調査	調査（準備・片付け含む）												
オペフロ除染				準備作業・モックアップ					オペフロ除染				
原子力規制庁との協働調査 (時期調整中)				協働調査可能期間									

Kobra



Kobra

Kobraに線量計を搭載し、遠距離、近距離に存在するCsからのγ線とβ線の線量の関係からシールドプラグ下面に付着するCs量を評価する。

循環注水冷却スケジュール (1/2)

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		2月		3月				4月			5月		6月	備考
			21	28	7	14	21	28	4	11	18	25	1	8			
循環注水冷却	原子炉関連	(実 績) ・【共通】循環注水冷却中(継続) ・【3号】CST点検 ・CST点検 2020/10/29~2021/3/17 (予 定) ・【1号】CS系原子炉注水配管点検 ・1号機 FDW系のみによる注水へ切替 2021/5/上旬~5/下旬 ・【3号】原子炉注水停止試験の実施について ・3号機 CS系のみによる注水へ切替 2021/4/5~4/22 ・3号機 注水停止期間 2021/4/8~4/15 略語の意味 CS: 炉心スプレイ CST: 復水貯蔵タンク PCV: 原子炉格納容器 SFP: 使用済燃料プール	【1, 2, 3号】循環注水冷却(滞留水の再利用) 【3号】CST点検 実績反映	原子炉・格納容器内の崩壊熱評価、温度、水素濃度に応じて、また、作業等に必要な条件に合わせて、原子炉注水流量の調整を実施	【1号】FDW系のみによる注水へ切替 実施時期調整中	【3号】CS系のみによる注水へ切替 【3号】注水停止期間 最新工程反映											
	海水廃食及び塩分除去対策	(実 績) ・CST窒素注入による注水溶存酸素低減(継続) ・ヒドラジン注入中(2013/8/29~) (予 定)	CST窒素注入による注水溶存酸素低減 ヒドラジン注入中														
原子炉格納容器関連	窒素充填	(実 績) ・【1号】サブプレッションチャンバへの窒素封入 - 連続窒素封入へ移行(2013/9/9~)(継続) ・【1号】原子炉格納容器水位の監視計器の設置 ・計器交換 2021/3/17 ・窒素封入量確認作業 2021/3/19 (予 定) ・【1号】原子炉格納容器水位の監視計器の設置 ・計器追設 2021/3/29	【1, 2, 3号】原子炉圧力容器 原子炉格納容器 窒素封入中 【1号】サブプレッションチャンバへの窒素封入 計器交換 窒素封入量確認作業 実績反映 追加 計器追設 最新工程反映														窒素ガス分離装置(C): 非待機中(2021/2/14~)
	PCVガス管理	(実 績) ・【1号】PCVガス管理システム 水素モニタ点検 ・水素モニタ停止 A系: 2021/2/25 ・水素モニタ停止 B系: 2021/3/9 (予 定) ・【1号】PCVガス管理システム 水素モニタ点検 ・水素モニタ停止 A系: 2021/4/中旬 ・【2号】PCVガス管理設備フィルター(A, B)交換 ・PCVガス管理設備停止 A系: 2021/4/13 ・PCVガス管理設備停止 B系: 2021/4/14 ・【2号】PCVガス管理システム 希ガスモニタ点検 ・希ガスモニタ停止 A系: 2021/5/中旬 ・希ガスモニタ停止 B系: 2021/5/中旬 ・【3号】PCVガス管理設備排気ファン(A)及び電動機(A, B)点検 ・PCVガス管理設備停止 A系: 2021/4/27 ・PCVガス管理設備停止 B系: 2021/4/27 ・【3号】PCVガス管理システム 希ガスモニタ点検 ・希ガスモニタ停止 A系: 2021/5/中旬 ・希ガスモニタ停止 B系: 2021/5/中旬	【1, 2, 3号】継続運転中 【1号】水素モニタA停止 【1号】水素モニタB停止 実績反映 【1号】水素モニタA停止 実施時期調整中 【2号】PCVガス管理設備A系停止 【2号】PCVガス管理設備B系停止 最新工程反映 【2号】希ガスモニタA停止 【2号】希ガスモニタB停止 実施時期調整中 【3号】PCVガス管理設備A系停止 【3号】PCVガス管理設備B系停止 最新工程反映 【3号】希ガスモニタA停止 【3号】希ガスモニタB停止 実施時期調整中														

循環注水冷却スケジュール (2/2)

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		2月		3月					4月			5月	6月	備考		
			21	28	7	14	21	28	4	11	18	25	上	中	下				
使用済燃料プール関連		(実績) ・【共通】循環冷却中(継続) ・【1号】SFP循環冷却設備瞬停対策工事 ・SFP一次系停止：2021/3/4 (予定)	現場作業	【1, 2, 3号】循環冷却中															
		(実績) ・【共通】使用済燃料プールへの非常時注水手段としてコンクリートポンプ車等の現場配備(継続)	現場作業	【1, 2, 3号】蒸発量に応じて、内部注水を実施 【1, 3号】コンクリートポンプ車等の現場配備															
		(実績) ・【共通】プール水質管理中(継続)	検討・設計・現場作業	【1, 2, 3, 4号】ヒドラジン等注入による防食 【1, 2, 3, 4号】プール水質管理															

分野名	活り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	2月							3月							4月							5月							6月							備考
				14	21	28	5	12	19	26	7	14	21	28	4	11	18	25	2	9	16	23	1	8	15	22													
使用済燃料プール対策	カバ	燃料取り出し用カバーの 詳細設計の検討 原子炉建屋上部の ガレキの撤去 燃料取り出し用カバーの 設置工事	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃料取り出し方法の基本検討 現地調査等 作業ヤード整備 ガレキ撤去 SFP周辺小ガレキ撤去 FHM下部支障物撤去 SFPゲートカバー設置 SFP養生設置 FHM支保設置 天井クレーン支保設置 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃料取り出し方法の基本検討 現地調査等 作業ヤード整備 建屋カバー(残置部)解体 	検討・設計	燃料取り出し設備、大型カバーの検討・設計																												【主要工程】 ○ガレキ撤去 ・ガレキ撤去：'18/1/22~20/11/24 (大型カバー設置後に再開予定) ・Xブレース撤去：'18/9/19~'18/12/20 ・機器ハッチ養生：'19/1/11~'19/3/6 ・屋根鉄骨断片：'19/2/5~'19/2/22 ・SFP周辺小ガレキ撤去：'19/3/18~'20/9/18 ・ウェルブラグ調査：'19/7/17~'19/8/26 ・SFP内干渉物等調査：'19/8/2、'19/9/4~6 9/20、27 ・ウェルブラグ上のH鋼撤去：'19/8/28 ・FHM下部支障物撤去：'20/3/3~'20/3/14 ・SFPゲートカバー設置：'20/3/16~'20/3/18 ・SFP養生設置(準備作業含む)：'20/3/20~'20/6/18 ・FHM支保設置(準備作業含む)：'20/9/15~'20/10/23 ・天井クレーン支保設置(準備作業含む)：'20/10/28~'20/11/24 ○大型カバー設置 ・建屋カバー解体(準備作業含む)：'20/11/25~ 【規制庁関連】 ・オペレーティングフロア床面上ガレキの一部撤去等 実施計画変更認可(2019/3/1) ※○番号は、別紙配置図と対応						
				現場作業	①現地調査等('13/7/25~) ②作業ヤード整備等 ③建屋カバー(残置部)解体(準備作業等含む)																																		
使用済燃料プール対策	カバ	燃料取り出し用カバーの 詳細設計の検討 原子炉建屋上部の ガレキの撤去 燃料取り出し用カバーの 設置工事	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃料取り出し方法の基本検討 現地調査等 南側ヤード干渉物撤去 オペレーティングフロア 残置物移動・片付け(その4) 原子炉建屋オベフロ調査 (準備作業等含む) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃料取り出し方法の基本検討 現地調査等 南側ヤード干渉物撤去 原子炉建屋オベフロ調査 【規制庁との協働調査】 	検討・設計	燃料取り出し設備、燃料取り出し用構台の検討・設計																												【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：'19/10/31 ・ヤード整備工事：'15/3/11~'16/11/30 ・西側構台設置工事：'16/9/28~'17/2/18 ・前室設置工事：'17/3/3~'17/5/16 ・鋼板保護撤去(遠隔重機作業)：'18/1/22~'18/5/11 ・オペレーティングフロア西側外壁開口：'18/4/16~'18/6/21 ・鉄骨トラス状況確認：'18/2/28~'18/3/17 ・オペレーティングフロア調査：'18/6/25~'18/7/18 ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け：'18/8/23~'18/11/6 ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け後調査と片付け：'18/11/14~'19/2/28 ・西側構台設備点検：'19/2/13~'19/3/26 ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け(その2)：'19/3/25~'19/8/27 ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け(その3)：'19/9/10~'20/2/25 ・SFP内調査：'20/4/27~'20/6/30 (調査：'20/6/10~'20/6/11) ・オペレーティングフロア残置物移動・片付け(その4)：'20/3/2~'20/12/11 ・原子炉建屋オベフロ調査：'20/12/7~'21/3/10 ・原子炉建屋オベフロ調査【規制庁との協働調査】：'21/3/29頃~'21/4/末 【規制庁関連】 ・西側外壁開口設置 実施計画変更認可(2017/12/21) ・燃料取り出し用構台 実施計画変更申請(2020/12/25) ・燃料取扱設備 実施計画変更申請(2020/12/25) ※○番号は、別紙配置図と対応						
				現場作業	④現地調査等 南側ヤード干渉物撤去 ⑤原子炉建屋オベフロ調査(準備・片付け作業等含む) 【規制庁との協働調査】																																		
使用済燃料プール対策	燃料取扱設備	クレーン/燃料取扱機の 設計・製作 プール内ガレキの撤去、 燃料調査等	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃料取り出し方法の基本検討 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃料取り出し方法の基本検討 	検討・設計	燃料取り出し設備、大型カバーの検討・設計																												【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：2014年10月 ープール燃料取り出しに特化したプランを選択 ・ガレキ撤去計画継続検討 ・燃料取り出し計画の選択：'19/12/19						
				現場作業	燃料取り出し																																		
				検討・設計	燃料取り出し設備、燃料取り出し用構台の検討・設計																																		
共用プール	燃料受け入れ	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 3号機燃料受け入れ <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 共用プールクレーン点検 	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃料取り出し <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> なし 	現場作業	燃料受け入れ																												【主要工程】 ○共用プール設備点検： ・クレーン点検：'20/3/30~'20/4/4 ：'21/3/15~'21/4/9予定 ・燃料取扱機点検：'20/4/1~'20/4/28 ・燃料ラック取替：'20/4/20~'20/5/26 【規制庁関連】 ・共用プール損傷・変形等燃料ラック実施計画変更認可申請(2019/7/11) 実施計画変更申請の認可(2020/4/8)						
				現場作業	クレーン点検																																		

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	2月		3月				4月				5月	6月	備考		
				21	28	7	14	21	28	4	11	18	下	上	中		下	日
原子炉建屋内環境改善	原子炉建屋内の環境改善	1号 (実績) ○建屋内環境改善(継続) (予定) ○建屋内環境改善(継続)	検討・設計														<ul style="list-style-type: none"> 建屋内環境改善 ・2階線量調査の準備作業のうち3階床面穿孔 '20/7/20~8/31 R/B2階の線量調査に向けた準備作業のうち、3階南側エリアの床面穿孔を実施。 ・2階線量調査準備作業・調査 '20/9/2~9/9、'20/10/7~10/9 ・2階線量低減の準備作業のうち3階床面穿孔 '21/3/12~4月予定 	
			現場作業															
			検討・設計															
原子炉建屋内環境改善	原子炉建屋内の環境改善	2号 (実績) ○建屋内環境改善(継続) (予定) ○建屋内環境改善(継続)	検討・設計														<ul style="list-style-type: none"> 建屋内環境改善 ・機器撤去'19/12/13~'20/3/25 R/B1階西側配管撤去、大物搬入口2階不要品撤去。 ・機器撤去'20/7/15~7/24 R/B1階北西エリア不要品撤去。 ・1階西側エリア床面除染 '20/9/1~9/25 	
			現場作業															
			検討・設計															
原子炉建屋内環境改善	原子炉建屋内の環境改善	3号 (実績) ○建屋内環境改善(継続) (予定) ○建屋内環境改善(継続)	検討・設計														<ul style="list-style-type: none"> 建屋内環境改善 ・線源調査'20/2/19~5/22 原子炉建屋1階の線量調査・線源調査の実施。 ・準備作業'20/11/17~'20/12/13 ・北西エリア機器撤去'20/12/14~'21/3/22 R/B1階北西エリアの線源となっている制御盤他の撤去。 	
			現場作業															
			検討・設計															
燃料デブリ取り出し準備	格納容器内水循環システムの構築	共通 1号 2号 3号	検討・設計															
			現場作業															
			検討・設計															
			現場作業															
燃料デブリ取り出し	燃料デブリの取り出し	1号 2号	検討・設計														<ul style="list-style-type: none"> PCV内部調査に係る実施計画変更申請('18/7/25) 一補正申請('19/1/18) 一認可('19/3/1) 【主要工程】 ・PCV内部調査装置投入に向けた作業'19/4/8~ 	
			現場作業															
		検討・設計																
		現場作業																
		現場作業																
		現場作業																

お名前	送り	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	3月				4月				5月	6月	備考		
			29	30	31	1	2	3	4	5	6	7			
中長期課題 汚染水対策分野	建屋滞留水処理	【1~4号機 滞留水移送装置】 【3号機 原子炉建屋滞留水移送装置設置】 (実績) ・1~4号機滞留水移送装置運転 ・3号機 原子炉建屋滞留水移送装置A系運転 (予定) ・1~4号機滞留水移送装置運転 ・3号機 原子炉建屋滞留水移送装置A系運転 ・3号機 原子炉建屋滞留水移送装置B系設置	【1~4号機】滞留水移送装置設置 運転												
		【3号機】原子炉建屋滞留水移送装置設置 8系統運用開始▽	【3号機】原子炉建屋滞留水移送装置設置 8系統運用開始▽												
	浄化設備	【脱多核種除去設備】【高性能多核種除去設備】 【増設多核種除去設備】 (実績) ・処理運転 (予定) ・処理運転	処理運転(処理水の状況に応じて適宜運転または処理停止)												処理水及びタンクのインサービス状況に応じて適宜運転または処理停止
		【サブドレン浄化設備】 (実績) ・処理運転 (予定) ・処理運転	処理運転												サブドレン及びみ上げ、運用開始(2015.9.3~) 排水開始(2015.9.14~) 前処理フィルタ補修完了(7/14~8/6) 2020年4月27日 サブドレン浄化設備が機庫塔(A系)使用開始(2015.9.14~) サブドレン浄化設備が機庫塔(B系)使用開始(2020年10月20日) サブドレン浄化設備が機庫塔(B系)使用前検査終了(2020年12月10日) サブドレン浄化設備が機庫塔(B系)使用開始(2020年12月10日)
		【5/6号機サブドレンの復旧】 (実績) サブドレン設備復旧工事(9/7~)	サブドレン設備復旧工事(9/7~)												2021年2月18日 5・6号機サブドレン集水設備復旧の実施計画承認(原規規発第2102194号) 運転開始予定(2021年度末)
	陸側排水壁	【第三セシウム吸着装置】 (実績) ・処理運転 (予定) ・処理運転	処理運転												2017年7月28日 除染装置関連設備撤去の実施計画承認(原規規発第1707283号) 2017年9月28日 第三セシウム吸着装置設置の実施計画承認(原規規発第1709285号) 2019年1月28日 第三セシウム吸着装置使用開始(2019.1.28) 2019年7月12日運用開始
		(実績・予定) ・未凍結箇所補助工事は2018年9月に完了 ・維持管理運転2019年2月21日全域展開完了	維持管理運転(北側、南側の一部 2017/5/22~、海側の一部 2017/11/13~、海側全域・山側の一部 2018/3/14~、山側全域2019/2/21完了)												2016年3月30日 陸側排水壁の撤去について実施計画承認(原規規発第1603303号) 2016年12月2日 陸側排水壁の一部撤去について実施計画承認(原規規発第1612024号) 2017年3月2日 陸側排水壁の一部撤去について実施計画承認(原規規発第1703023号) 2017年8月15日 陸側排水壁の一部撤去について実施計画承認(未凍結箇所1箇所の場合:原規規発第1708151号)
	フェーシング(陸側排水壁内エリア)	【凍土壁内フェーシング(全6万㎡)】 (実績) 1/2号機タービン建屋東側 (予定) 1/2号機タービン建屋東側 4号機タービン建屋東側	1/2号機タービン建屋東側												1/2号機タービン建屋東側:2021年3月31日完了予定
		(実績・予定) ・汚染の拡散状況把握	モニタリング												4号機タービン建屋東側:2021年4月開始予定
	処理水受タンク増設	(実績・予定) ・追加設備検討(タンク配置) ・G4南エリア溶接タンク基礎・増設工事 ・Eエリアフランジタンク解体工事 ・G1エリア溶接タンク基礎・増設工事 ・H9・H9西エリアフランジタンク解体工事	G4南エリア溶接タンク基礎・増設工事 使用前最終検査▽												2018年7月5日 G4南エリアにおける中低濃度タンクの撤去等について 実施計画承認
		Eエリアフランジタンク解体工事												2018年9月10日 Eエリアにおける中低濃度タンクの撤去等について 実施計画承認	
		G1エリア溶接タンク基礎・増設工事 使用前最終検査▽												2017年10月17日 G1エリアにおける高濃度タンクおよび中低濃度タンク撤去等について 実施計画承認	
		H9・H9西エリアフランジタンク解体完了												2020年7月8日 H9・H9西エリアにおける中低濃度タンク撤去等について 実施計画承認	
津波対策	○千島海溝津波対策 ・防波堤設置 (実績) 防波堤設備撤去・移設、造成岸上げ、L型構壁設置、ボックスカルバート設置、電力設備設置 全長約300m施工完了(9月25日完了) (予定) 雨水排水設備設置、舗装作業、補強工事	L型構壁等撤付完了(9月25日) 防波堤設備撤去等完了 補強工事 竣工▽												工事開始(2019年7月29日) L型構壁の撤去付開始(2019年9月23日) 防波堤撤去2020年9月25日完了 内閣府公表内容に対して、千島海溝防波堤の補強、日本海津波防波堤の新設を公表(2020年9月14日)	
	○3.11津波対策 ・建屋開口部閉止 (実績) 閉止箇所数 113箇所/127箇所(3月16日時点) (予定) 外部開口閉止作業 継続実施	【区分5】1~4Rw/B、4R/B、4T/B等												【区分1】1~3T/B等2019年3月、全67箇所完了 【区分2】2、3R/B等のハッチ等(2019年3月~2020年3月、全20箇所完了) 【区分3】1~3R/B等(2019年9月~2020年11月、全16箇所完了) 【区分4】1~4Rw/B、4R/B、4T/B(2020年3月~2022年3月、10箇所完了)	
	○3.11津波対策 ・メガフロート移設【3/4時点】 (実績) 船底マウンド造成100%、パラスト水処理100%、内部除染作業100% メガフロート移設、仮番番:100% 内部充填作業:100% 覆層ブロック配置:100% (333基/333基) (予定) 裏込工:59% 埋立ヤード整備	埋立ヤード整備												船底マウンド造成:2019年5月20日開始、2020年2月7日完了 パラスト水処理:2019年5月26日開始、2020年2月26日完了 内部除染:2019年7月16日開始、2020年2月26日完了 メガフロート移設・仮番番:2020年3月4日完了 内部充填:2020年4月3日開始、8月3日完了 覆層ブロック覆付:2020年10月2日開始、2021年2月4日完了 埋立工:2021年1月16日開始、2021年3月31日完了(各自埋立2月13日の進捗による影響を考慮) 埋立工と仮番番の準備工事(南側埋立ヤード整備):2021年2月25日開始	
○暴雨対策 ・D排水路新設 (実績) 準備工事、立坑構築工(雨発進立坑部)、立坑構築工(上流側到達立坑)、立坑構築工(下流側到達立坑) (予定) 立坑構築工(小口埋推進)、マンホール設置工	準備工事(雨発進立坑部) 立坑構築工(雨発進立坑部) 立坑構築工(上流側到達立坑) 立坑構築工(下流側到達立坑)												雨発進立坑部:2021/03/06施工開始 下流側到達立坑:2021/03/25施工開始予定		

水処理設備の運転状況、運転計画
(2021年3月19日～2021年4月1日)

2021年3月26日
東京電力ホールディングス株式会社

多核種除去設備

	19(金)	20(土)	21(日)	22(月)	23(火)	24(水)	25(木)	26(金)	27(土)	28(日)	29(月)	30(火)	31(水)	1(木)
A	←→		停止	←→									停止	←→
B	停止							←→						
C	停止							←→						

増設多核種除去設備

	19(金)	20(土)	21(日)	22(月)	23(火)	24(水)	25(木)	26(金)	27(土)	28(日)	29(月)	30(火)	31(水)	1(木)
A	停止												←→	
B	停止													
C	停止							←→						

セシウム吸着装置(KURION), 第二セシウム吸着装置(SARRY), 第三セシウム吸着装置(SARRY2)

	19(金)	20(土)	21(日)	22(月)	23(火)	24(水)	25(木)	26(金)	27(土)	28(日)	29(月)	30(火)	31(水)	1(木)
SARRY	←→		停止	←→			停止	←→						
SARRY2	停止													
KURION	停止(滞留水の状況に応じて運転を計画, 実施)													

※ 現場状況を踏まえて運転するため、計画を変更する場合があります。

福島第一原子力発電所の滞留水の水位について
(2021年3月19日～2021年3月25日)

2021年3月26日
東京電力ホールディングス株式会社

	原子炉建屋水位				タービン建屋水位				廃棄物処理建屋水位				集中廃棄物処理施設水位			
	1号機	2号機	3号機		4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	1号機	2号機	3号機	4号機	プロセス 主建屋	高温焼却炉 建屋	サイトバンカ 建屋
			ポンプエリア	南東エリア												
3月19日	-2077	-2105	-2038	-2063	-	-	-	-	-	-	-	-	-	522	38	2700
3月20日	-2076	-2091	-2040	-2182	-	-	-	-	-	-	-	-	-	535	68	2700
3月21日	-2029	-2018	-2028	-2173	-	-	-	-	-	-	-	-	-	496	69	2700
3月22日	-2056	-2103	-2007	-2138	-	-	-	-	-	-	-	-	-	630	69	2701
3月23日	-2064	-2088	-2042	-2207	-	-	-	-	-	-	-	-	-	680	60	2701
3月24日	-2060	-2086	-2050	-2053	-	-	-	-	-	-	-	-	-	619	60	2700
3月25日	-2055	-2114	-2042	-2166	-	-	-	-	-	-	-	-	-	667	62	2701
最下階床面高さ	-2666	-4796	-4796	-4796	443	-1752	-1737	-1739	-36	-1736	-1736	-1736	-2736	-2236	-	-

備考欄

- ※ T.P.表記(単位:mm)
- ※ 5時時点の水位
- ※ 1号機タービン建屋の滞留水処理完了(2017年3月)
- ※ 1号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2019年3月)
- ※ サイトバンカ建屋水位は、流入量調査のため一時的に水位計の測定下限値以下まで水位低下(2019年4月16日～)
- ※ 3号機原子炉建屋水位は、南東三角コーナー水位が停滞している事から水位変動を監視するため一時的に記載(2019年7月5日～)
- ※ 4号機原子炉建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 2号機タービン建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 3号機タービン建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 4号機タービン建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 2号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 3号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2020年12月)
- ※ 4号機廃棄物処理建屋の滞留水処理完了(2020年12月)

各エリア別タンク一覧

1~4号機用汚染水貯蔵タンク

タンク基数、水位、貯蔵量、実容量集約日 2021年3月18日

エリア	基数	1基あたり容量(公称)(m ³)	タンク型	貯蔵水	H水位(mm)	H容量/基=実容量/基数(m ³)	0%以下貯蔵量(m ³)	0%以上貯蔵量(m ³)	実容量(m ³)	水位管理				放射能濃度(Bq/cc)							測定時期	概略使用開始時期
										放射能濃度(Bq/cc)				Cs-134	Cs-137	Co-60	Mn-54	Sb-125	Ru-106	Sr-90		
										水位(%)	スロッシング考慮(%)	HANN(%)	H-HANN(%)									
B	10	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	13674	1297	約20	12868	12975	97.1	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.12
	27	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(増設)	13272	682	約30	17735	18413	96.9	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.10
B南	7	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(増設)	13674	1297	約10	9017	9082	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.10
C	26	40	鋼製角型タンク(溶接)	濃縮塩水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H30.10)								H23.6
	52	40	鋼製角型タンク(溶接)	RO処理水(淡水)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H30.10)								H23.8
D	19	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(C)	12936	1004	約210	16876	19078	85.6	95	88.7	90	1.4E+00	5.4E+00	8.2E-02	<1.9E-02	3.1E+00	<3.5E-01	4.4E+01	H27.3	H26.8
	12	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	RO処理水(淡水)	12936	1004	約140	5516	12049	88.4	95	88.7	90	タンクの分析は未実施								R1.11
E	26	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	Sr処理水等(A)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク解体中								H24.8
	18	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	Sr処理水等(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク解体中								
	2	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	9880	1054	約300	—	2109	2.3	95	96.3	98.9	2.7E+00	8.6E+00	3.0E+00	1.4E+00	3.7E+01	1.3E+01	3.8E+04	H27.2	
G1	72	100	鋼製横置きタンク(溶接)※土中埋設	RO処理水(淡水)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タンク撤去移動(H31.2)								H24.8
G1南	66	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10796	1322	約160	73184	87244	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								R1.11
	8	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(増設)	11920	1130	約20	8986	9042	97.0	99	97.6	98.9	タンクの分析は未実施								H30.4
G3東	15	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	13664	1296	約30	19317	19442	97.0	99	97.6	98.9	タンクの分析は未実施								H30.4
	24	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	9400	1069	約50	25346	25652	96.6	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H25.4
G3西	※3 39	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設) ※1,2	9400	1012	約20	7301	39466	91.6	100	92.5	93.8	<1.0E-02	<7.2E-03	2.0E-02	<6.9E-03	2.4E-02	<2.8E-02	<1.5E+00	H28.1	H25.10
	※3 0	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(C,R)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	H25.10
G3北	6	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設) ※2	9400	1069	約10	6367	6413	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								R2.3
G4南	26	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10796	1322	約60	27101	34369	97.5	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								R2.3
G6	38	1330	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	13674	1297	約70	48937	49303	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H31.4
G7	10	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	13415	690	約10	6672	6898	94.5	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H26.12
H1	63	1220	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設・高性能)	10539	1190	約140	74303	74969	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H27.3
H1東	24	1220	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10539	1190	約50	27616	28560	94.5	100	97.7	99	<2.2E-04	6.0E-04	7.5E-04	—	<4.4E-04	<1.2E-03	9.7E-04	H30.2	H28.4
H2	44	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	11330	2331	約180	101343	102569	97.0	100	97.7	99	<1.8E-04	1.0E-04	3.8E-04	—	6.7E-04	<9.7E-04	4.6E-04	H30.4	H28.10
H3	10	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	10796	1322	約20	13124	13219	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.11
H4北	35	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10366	1169	約80	40609	40931	97.0	100	97.7	99	<1.3E-04	1.7E-04	5.5E-04	—	4.7E-04	<1.0E-03	6.2E-03	H30.5	H29.7
	13	1060	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(増設)	13190	1034	約20	13410	13424	97.5	100	97.7	99	<1.5E-04	<9.0E-05	1.1E-03	—	6.8E-04	<1.1E-03	2.7E-04	H30.5	H29.12
H4南	38	1140	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	13010	1112	約70	41977	42249	97.5	100	97.7	98.9	タンクの分析は未実施								H30.4
	32	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(増設)	10368	1169	約70	37059	37423	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.9
H6(I)	11	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10368	1169	約20	12766	12864	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.8
H6(II)	24	1356	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10796	1322	約60	31517	31725	97.2	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H30.12
H8北	5	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(C)	9477	1069	約10	3796	5344	69.4	100	97.7	99	1.3E-01	5.7E-01	2.7E-01	3.6E-02	6.4E+00	—	2.2E+02	H27.3	H25.4
H8南	8	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水 ※2	9477	1069	約0	0	8551	0.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								未使用
	3	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(R)	9477	1069	約10	766	3207	70.0	100	97.7	99	<5.1E-02	1.2E-01	2.1E-01	2.0E-02	3.8E+00	2.9E-01	9.1E+01	H27.3	H25.4
J1	98	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設) ※1,2	9477	1069	約200	91414	104746	96.5	100	97.7	99	2.3E-01	1.1E+00	3.2E-02	<1.3E-02	4.4E-01	1.5E-01	1.3E+02	H28.1	H26.1
	2	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(高性能検証試験装置)	9477	1069	約0	1044	2138	95.4	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								
J2	42	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	12151	2500	約170	103556	104999	96.2	99	97.2	98.5	タンクの分析は未実施								H26.9
J3	22	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設・高性能)	12101	2490	約90	54300	54773	96.4	99	96.8	98.1	タンクの分析は未実施								H26.10
J4	30	2900	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設・高性能)	12604	2829	約130	84615	84882	97.9	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H26.10
	5	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	11926	1131	約10	5495	5657	94.9	100	97.7	99	<3.3E-04	6.8E-04	5.9E-04	—	<4.4E-04	<1.2E-03	8.0E-04	H30.3	H28.2
J5	35	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	12001	1137	約70	39504	39789	91.9	94	92.2	93.5	タンクの分析は未実施								H26.8
J6	38	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10366	1169	約90	44098	44431	97.0	99	97.6	98.9	タンクの分析は未実施								H26.12
J7	42	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設・高性能)	10366	1169	約100	48778	49108	97.2	99	97.6	98.9	タンクの分析は未実施								H27.9
J8	9	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	10747	682	約10	6121	6138	97.5	100	97.7	99	<1.9E-04	7.4E-04	5.5E-04	—	<4.9E-04	<1.3E-03	8.3E-03	H30.2	H28.4
J9	12	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	10747	682	約20	8171	8183	97.6	100	97.7	99	<2.0E-04	2.6E-04	6.7E-04	—	7.0E-04	3.1E-03	2.3E-04	H30.3	H28.11
K1北	12	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(高性能)	10366	1169	約30	13728	14031	95.9	99	97.6	98.9	タンクの分析は未実施								H27.1
K1南	10	1160	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設) ※2	11926	1131	約0	0	11314	0.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								未使用
K2	28	1057	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設) ※2	12780	1032	約30	21407	28888	96.9	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H28.7
K3	12	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設)	13280	683	約10	8136	8195	97.0	100	97.7	99	タンクの分析は未実施								H28.4
K4	35	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(既設・増設)	12410	972	約50	33770	34024	97.1	100	97.7	99	1.8E-04	7.1E-04	4.3E-04	—	3.2E-04	1.6E-03	5.9E-04	H29.10	H28.8
多核種除去設備	4	1100	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	多核種除去設備処理済水(既設)	9750	1103	約0	1922	4411	92.9	100	97.5	99	タンクの分析は未実施								H25.3
高性能多核種除去設備	3	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(高性能)	12630	1199	約0	3438	3598	98.4	100	98.4	99.6	タンクの分析は未実施								H26.10
増設多核種除去設備	3	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備処理済水(増設)	12630	1199	約0	953	3598	66.7	100	98.4	99.6	タンクの分析は未実施								H26.9
D	10	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮廃液	12936	1002	約120	9056	10041	80	95	88.7	90	タンクの分析は未実施								H26.8
H2	3	100	鋼製横置きタンク(溶接)	濃縮廃液	—	—	—	178	281	89	—	93	96.5	タンクの分析は未実施								H23.8

赤字はアウトオブサービス済の基数

下線部は今回の変更箇所

※1 濃縮塩水/Sr処理水等を貯留した実績あり(G3西及びJ1の一部)

※2 Sr処理水等を貯留した実績のあるタンクを再利用したものを含む、再利用した基数 G3西:30、G3北:6、H8南:8、J1:8、K1南:10、K2:26

※3 再利用に伴う見直し G3西:2(Sr処理水等)、+2(多核種除去設備処理済水)

※実容量には、タンク底部から水位計0%の水量(DS分)を含まない。

汚染水等構内溜まり水の状況 (2021.3.18時点)

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
1-1	2号機大物搬入口屋上	・2号機大物搬入口屋上	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【2階】 Cs134: <1.0E1 Cs137: 2.1E1 全β: 2.6E1 H3: 1.0E2 (2015.11.2) 【1階】 Cs134: 1.1E1 Cs137: 4.0E1 全β: 4.1E1 H3: 1.1E2 (2015.11.2)	
1-2	2号機R/B	2号機R/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【上屋】 Cs134: 200~340 Cs137: 650~1100 全β: 920~1900 Sr90: 10~20 H3: ND(<100) (2015.1.16)	
2	5.6号機貯留タンク(フランジタンク)	・5.6号機貯留タンク(フランジタンク)	6号機北側	約10,400 (2020.12時点) 約9,200 (2021.3時点)	Cs134: 2.3E0 Cs137: 5.2E1 (2021.1.15)	5-6号建屋滞留水・RO処理水を貯留 (5-6号機建屋滞留水処理設備として運用中のため、量は変動する)
3	5.6号機貯留タンク(溶接タンク)	・5.6号機貯留タンク(溶接タンク)	6号機北側	約6,000 (2020.12時点) 約7,000 (2021.3時点)	Cs134: 7.7 Cs137: 4.3E1 (2016.10.3)	5-6号建屋滞留水を貯留
4-1	吸着塔一時保管施設(HIC)	・吸着塔一時保管施設(第二施設、第三施設)	・吸着塔一時保管施設(第二施設、第三施設)	0 (ボックスカルバート内の水は拭き取り実施済み、HIC内上澄み水水抜き実施済み) (2018.9)	—	水抜き済
4-2	吸着塔一時保管施設	水処理二次廃棄物(SARRY、KURION、ALPS処理カラム、モバイル式処理装置)	吸着塔一時保管施設(第一施設、第四施設)	1程度(1基あたり)	Cs137: 2.0E3~1.6E7 Sr90: 5.3E3~4.3E7 (2017.2~2017.3)	
5	No.1ろ過水タンク(RO濃縮塩水/溶接タンク)	・No.1ろ過水タンク(RO濃縮塩水/溶接タンク)	屋外(タンクエリア)	0 (2015年8月水抜き完了)	—	過去、RO濃縮水を貯留 現在は水抜き済
6	4000tノッチタンク(角型タンク)	・4000tノッチタンク	タンクエリア	0 (2018.5.7時点)	【3000tノッチタンク】 撤去済 【1000tノッチタンク】 水抜き済	水抜き済
7	濃縮水タンク(蒸発濃縮装置濃縮水)	蒸発濃縮装置濃縮水用ノッチタンク(スラリー/濃縮水)	タンクエリア(Cエリア)	約65※1 (2019.2.1時点)	Cs134: 1.7E4 Cs137: 2.5E4 全β: 4.7E8 (2011.12.20)	蒸発濃縮装置濃縮水を貯留 ※1: 全5タンクの水量を 実測して算出
8	淡水貯留タンク(G1エリア地下タンク)	・淡水貯留タンク(横置きタンク)	タンクエリア	— (2017.8時点)	—	撤去済
9	5.6号機逆洗弁ピット及び吐弁ピット	・5号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	5号機スクリーン近傍	約550	Cs134: ND Cs137: 3.4E0 (2016.10.5)	
		・6号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	6号機スクリーン近傍	約850	Cs134: ND Cs137: 3.7E0 (2016.10.5)	
		・5号機逆洗弁ピット	5号タービン建屋海側	約1,500	Cs134: 3.0E0 Cs137: 1.9E1 (2016.10.3)	
		・6号機逆洗弁ピット	6号タービン建屋海側	約1,500	Cs134: 1.5E0 Cs137: 1.1E1 (2016.10.3)	

汚染水等構内溜まり水の状況（2021.3.18時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
10	1～4号機T/B屋根	・1号機T/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【1号機T/B上屋】 Cs134: 2.2E1 ND Cs137: 5.5E2 6.1E1 (2021.1.14) (2021.2.16) 全β: 4.4E1 (2020.7.29)	
		・2号機T/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	【2号機T/B上屋】 Cs134: 7.3E0 ND Cs137: 1.8E2 2.3E2 (2021.1.14) (2021.2.16) 全β: 8.9E0 (2020.7.29)	
11	1号CSTタンク (溶接タンク)	・1号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約740 (2016.10.26)	Cs134: 2.9E+4 Cs137: 1.9E+5 全β: 2.2E+5 (2016.11.7)	RO処理水を貯留
12	2号CSTタンク (溶接タンク)	・2号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1,850 (2020.3.19)	【CST入口水(淡水化装置出口水)】 H3: 3.8E5 4.6E5 Sr90: ND ND (2020.11.24) (2021.1.5) 【2号CSTタンク貯留水】 Cs134: 1.6E+02 Cs137: 1.7E+03 (2018.12.14) 全β: 1.5E+03 (2018.12.19)	2020.3.18より炉注水源としての運用開始(1～3号機CST炉注水ポンプ水源として運用中のため、量は変動する)
13	3号CSTタンク (溶接タンク)	・3号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1,800 (2020.1.16) 約1,040 (2021.3.19)	【3号CSTタンク貯留水】 Cs134: 1.9E+2 Cs137: 3.5E+3 全β: 6.3E+3 H3: 7.5E+5 (2020.7.16)	RO処理水を貯留(1～3号機CST炉注水ポンプ水源として運用中のため、量は変動する)
14	4号CSTタンク (溶接タンク)	4号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	0	—	水抜き済
15	地下貯水槽	地下貯水槽No. 1	タンクエリア	—	全β: 【RO濃縮水貯水実績あり】 1.3E6 (2018.9.12) (参考:漏えい検知孔水) 全β: 2.1E3 (2021.2.15) H3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
16	地下貯水槽	地下貯水槽No. 2	タンクエリア	—	全β: 【RO濃縮水貯水実績あり】 3.1E6 (2018.9.12) (参考:漏えい検知孔水) 全β: 2.9E4 (2021.2.10) H3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
17	地下貯水槽	地下貯水槽No. 3	タンクエリア	—	全β: 【RO濃縮水貯水実績あり】 3.2E6 (2018.9.11) (参考:漏えい検知孔水) 全β: 4.4E4 (2021.2.12) H3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
18	地下貯水槽	地下貯水槽No. 4	タンクエリア	—	全β: 【タンク堰内雨水貯水実績あり】 2.8E4 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
19	地下貯水槽	地下貯水槽No. 5	タンクエリア	撤去完了	【使用実績なし(水張試験のみ)】 —	撤去済
20	地下貯水槽	地下貯水槽No. 6	タンクエリア	—	全β: 【RO濃縮水貯水実績あり】 7.8E6 (2018.9.11) (参考:漏えい検知孔水) 全β: 4.5E1 (2019.9.5) H3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)

汚染水等構内溜まり水の状況（2021.3.18時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
21	地下貯水槽	地下貯水槽No. 7	タンクエリア	—	【タンク堰内雨水貯水実績あり】 全β：1.5E2 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深未満（一部残水あり） (2018.9.26時点)
22	1-4号建屋接続トレンチ	・1号機コントロールケーブルダクト ・集中環境施設廃棄物系共通配管ダクト(2号機廃棄物系共通配管ダクト) ・1号機薬品タンク連絡ダクト 等	1～4号機周辺	約1～170 (2019.12)	Cs134: ND～4.2E2 Cs137: 2.5E2～6.9E3 全β: 2.2E2～3.4E3 H3: ND～3.5E3 (2019.12)	量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(1) 「2019年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照
23	2～4号機DG連絡ダクト	・2～4号機DG連絡ダクト	2～4号機山側	約1,600 (2019.12)	Cs134: ND Cs137: 8.7E1 全β: 1.0E2 H3: ND (2020.12.18)	
24-1	1号機海水配管トレンチ	・1号機海水配管トレンチ	1号機タービン建屋海側	約400 (2019.12)	Cs134: ND Cs137: 4.8E1 全β: 7.3E1 (2020.12.21)	
24-2	2号機海水配管トレンチ	・2号機海水配管トレンチ	2号機タービン建屋海側	0 (2019.8.2時点)	—	水抜き・充填済 (建屋接続部近傍を含む)
25-1	3号機海水配管トレンチ	・3号機海水配管トレンチ	3号機タービン建屋海側	0 ^(注) (2015.7.30時点) <small>(注)立抗D上部に水が無いことを確認(2019.12.2時点)</small>	—	充填済 (立抗D上部を除く) カメラ調査により、大雨後の状況を調査した結果、雨水・地下水位の流入の無いことを確認
25-2	4号機海水配管トレンチ	・4号機海水配管トレンチ	4号機タービン建屋海側	0 ^(注) (2015.12) <small>(注)建屋接続部及び建屋接続部近傍の開口部に水が無いことを確認(2019.9.27時点)</small>	—	充填済 (建屋接続部近傍及び建屋接続部近傍の開口部を含む)
26	3号機起動用変圧器ケーブルダクト	・3号機起動用変圧器ケーブルダクト	3号機山側	約830 (2019.12)	Cs134: 4.8E1 Cs137: 4.0E2 全β: 4.4E2 H3: ND (2017.10)	
27	廃棄物処理建屋間連絡ダクト	・廃棄物処理建屋間連絡ダクト	プロセス主建屋北側	充填完了		充填済
28	1-4号建屋未接続トレンチ	・2号機変圧器防災用トレンチ ・消火配管トレンチ(3号機東側) ・1号機主変圧器ケーブルダクト ・1号機廃液サージタンク連絡ダクト ・1号機オフガス配管ダクト 等	1-4号機周辺	約1～830 (2018.12)	Cs134: ND～2.3E1 Cs137: 7.0E0～2.7E2 全β: 5.4E1～7.2E2 H3: ND～1.7E3 (2018.11～2019.1)	量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(2) 「2018年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照
29	1～4号機サブドレンビット No.15,16(未復旧ビット)	・サブドレンビットNo.15,16	1～4号機周辺 「未復旧」	約20	【No.16】 Cs134: 5.2E3 Cs137: 1.3E5 全β: 1.6E5 H-3: 1.3E2 (2021.1.13)	
30	その他1～4号機サブドレン(ディーブウェル含む)(未復旧ビット)	・1号機～4号機サブドレン	1～4号機周辺 「未復旧」	約15/ビット	【No.47.4 8】 Cs134: ND～3.9E1 Cs137: 4.8E1～9.6E1 全β: 7.9E1～2.8E2 ND H-3: (2014.11.10)	

汚染水等構内溜まり水の状況（2021.3.18時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
31-1	1~4号機逆洗弁ピット	・1号機逆洗弁ピット	1号タービン建屋海側	0 (2020.6.30)	—	水抜き・充填済
		・2号機逆洗弁ピット	2号タービン建屋海側	0 (2020.8.27)	—	水抜き・充填済
		・3号機逆洗弁ピット	3号タービン建屋海側	0 (2019.3.28)	—	水抜き・充填済
		・4号機逆洗弁ピット	4号タービン建屋海側	約1,400 (2018.12.12)	Cs134: 5.0E1 Cs137: 1.0E3 全β: 1.1E3 H3: ND (2020.11.13)	水抜き実施中
31-2	1・4号機吐出弁ピット	・1号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	1号タービン建屋海側	0 (2015.11)	—	水抜き・充填済
		・4号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	4号タービン建屋海側	0 (2015.10)	—	水抜き・充填済
32	1号機放水路 (出口を閉塞済)	・1号機放水路 (出口を閉塞済)	1~4号タービン建屋海側	約4,200 (2018.12.17)	【放水路上流側立坑】 Cs134: 1.7E2 1.4E2 Cs137: 3.3E3 2.9E3 全β: 4.1E3 3.9E3 H3: 1.7E2 1.4E2 (2021.2.15) (2021.3.15)	
33	2号機放水路 (出口を閉塞済)	・2号機放水路 (出口を閉塞済)	2~4号機タービン建屋海側	約3,600 (2018.12.14)	【放水路上流側立坑】 Cs134: 3.7E1 2.6E1 Cs137: 7.1E2 6.6E2 全β: 9.7E2 9.6E2 H3: ND ND (2021.2.15) (2021.3.15)	
34	3号機放水路 (出口を閉塞済)	・3号機放水路 (出口を閉塞済)	3~4号機タービン建屋海側	約1,600 (2018.12.17)	Cs134: 2.5E1 2.5E1 Cs137: 5.1E2 4.7E2 全β: 5.3E2 6.4E2 H3: 1.5E2 ND (2021.1.6) (2021.2.3)	
35	キャスク保管建屋	・キャスク保管建屋	物揚場 西側	約4,500	Cs134: 7.2 Cs137: 23 I-131: <4.3 Co-60: <4.2 全γ: 3.1E1 (2014.5.23)	
36	5号CSTタンク (溶接タンク)	・5号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1,040 (2020.9.10) 約1020 (2020.11.20)	Cs134: ND ND Cs137: ND 2.1E2 Co60: 2.2E2 (2021.1.14) (2021.2.15)	プラント保有水を貯留 (プラント系統として運用 中のため量は変動する)
37	6号CSTタンク (溶接タンク)	・6号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1,630 (2020.9.10) 約1600 (2020.11.20)	Cs134: ND ND Cs137: ND ND Co60: ND ND (2021.1.15) (2021.2.16)	プラント保有水を貯留 (プラント系統として運用 中のため量は変動する)
38	5/6号他 トレンチ	・5号機海水配管トレンチ ・5・6号機スチームドレン配管トレンチ ・5号機重油配管トレンチ(東側) ・5号機放射性流体用配管ダクト ・5号機主変圧器ケーブルダクト 等	5~6号機周辺	約1~1,900 (2015.10~2016.1)	Cs134: ND~2.2E2 Cs137: ND~9.9E2 (2015.10~2016.1)	
39	5, 6号機サブドレン	・5,6号機サブドレンピット	5~6号機周辺 ※「復旧対象」	約15/ピット	Cs134: ND Cs137: ND~3.5 全β: ND~4.8 H-3: ND~140 (採水期間:2017.10~2018.3) <各ピット混合水> Cs134: ND Cs137: 4.3E-1 全β: ND H-3: 4.0E0 (2020.1.28)	

汚染水等構内溜まり水の状況（2021.3.18時点）

リスク総点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m ³)	放射性物質濃度[Bq/L]	備考	
40	キャスク保管建屋サブドレン	・キャスク保管建屋サブドレン	物揚場 西側	約15/ピット	Cs134: 1.0E+1 Cs137: 1.4E+1 Co-60: <6.0E-01 全γ: 2.4E+1 (2012.1.18)		
41	SPTタンク(1~4号)(A) (溶接タンク)	・SPTタンク(1~4号)(A) (溶接タンク)	SPT建屋	約2,800 (2015.3.25時点)	Cs134: 8.0E+4 Cs137: 1.6E+5 Co60: 6.5E+2 (2013.8.27)	プラント保有水等を貯留	
42	集中ラド周りサブドレン	・集中ラド周りサブドレン	主プロセス建屋等 各建屋周辺	約15/ピット	Cs134: ND Cs137: ND~5.5E1 (2021.2.17)	ND ND~3.9E1 (2021.3.17)	
43	メガフロート	・メガフロート	港湾内	0 (2020.2.20)	No.5VOID Cs134:ND Cs137:2.7 Sr90:ND H3: ND (2017.2.16)	水抜き完了	
44	純水タンクNo.1	・純水タンク	屋外(建屋エリア)	約850	Cs134: 2.1 Cs137: 7.2 全β: 12.2 H-3: ND (2015.5.29)	震災後、坂下ダム補給水を貯留	
45	5/6号機建屋滞留水	・5/6号機建屋滞留水	5~6号機	約5,500 (2020.12.10時点) 約6,800 (2021.3.4時点)	【5号機】 Cs134: ND Cs137: ND 全β: ND H3: ND (2021.1.18) (2021.2.16) 【6号機】 Cs134: ND Cs137: 2.4E0 全β: ND H3: ND (2021.1.19) (2021.2.17)		
46	排気筒ドレンサンプピット	・1/2号排気筒ドレンサンプピット	1~4号機周辺	約0.3 [※] <small>※適宜溜まり水の移送を実施</small>	Cs134: 4.2E5 Cs137: 9.8E6 全β: 8.6E6 (2020.12.25)	1.1E5 2.8E6 2.9E6 (2021.2.25)	2019.10.12以降に水位低下傾向が見られることを確認。 (2019.11.27)
		・3/4号排気筒ドレンサンプピット	1~4号機周辺	約2	Cs134: 9.5E1 Cs137: 1.8E3 全β: 2.3E3 (2020.12.23)		
		・5/6号排気筒ドレンサンプピット	5/6号機周辺	約7.6 (2020.3.12)	Cs134: ND Cs137: 2.0E1 全β: 2.2E1 (2020.3.12)	ND 1.3E1 1.2E1 (2021.2.18)	
		・集中RW排気筒ドレンサンプピット	1~4号機周辺	約10	Cs134: ND Cs137: 2.2E2 全β: 2.7E2 (2020.5.20)		
47	固体廃棄物貯蔵庫(6~8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫(6~8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫 (6~8号棟)	約200	Cs134: ND Cs137: 5.3E+1 全β: 4.8E+1 (2017.11.10)		
48	5,6号機海側屋外既設タンク	SPTタンク(5~6号)	物揚場 北側	<タンク> 0 (2019.11.21) <雨仕舞> 0 (2019.12.5) <ポンプ室> 0 (2019.12.12)	—	水抜き完了	
49	5号R/B西側ヤードドラム缶	ステンレス製ドラム缶(内袋付)	5号R/B西側 ヤード (水素ガストレー ラーエリア)	約13	Cs134: ND Cs137: 1.4E+1 Sr90: ND H-3: ND 全β: 1.1E+01 Co60: ND (2019.5.29)		

建屋内における残水等の状況について

No.	号機	建屋	対象エリア	区分	区分の判断日※1	運用目標値 ／基準値(mm)	測定頻度	今回			1回前			2回前			最終排水実績	排水計画	床面(mm)	水位計の有無	水位調整不可能 予定時期	備考		
								確認日	水位	1回前との水位差(mm)	確認日	水位	2回前との水位差(mm)	確認日	水位	3回前との水位差(mm)								
1	1号機	T/B	電気マンホールNo.1	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 3.023	1回/月	2021/3/2	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/5	測定下限値以下	-	2019/10/28	-	T.P. 1.743	無	完了済	大雨警報発報時に、マンホール上部に水たまりや流入経路は目視にて確認できなかった。		
			電気マンホールNo.2	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 2.293	1回/月	2021/3/2	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/5	測定下限値以下	-	2020/10/30	-	T.P. 1.743	無	完了済	大雨警報発報時に、マンホール上部に水たまりや流入経路は目視にて確認できなかった。		
			主油タンク室	排水完了エリア	2017/7/5	T.P. 3.463	1回/月	2021/3/2	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/5	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 3.443	無	完了済			
			復水脱塩装置樹脂貯蔵タンク室	排水完了エリア	2017/7/27	T.P. 2.063	1回/3ヶ月	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/1/12	測定下限値以下	-	2020/10/1	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 2.043	無	完了済			
			ハウスボイラ室	排水完了エリア	2017/7/11	T.P. 2.250	1回/月	2021/3/2	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/5	測定下限値以下	-	2020/10/8	-	T.P. 943	有(露出)	完了済			
			ディーゼル発電機(B)室	排水完了エリア	2017/7/19	T.P. 1.926	1回/月	2021/3/2	測定下限値以下	-	2021/2/24	測定下限値以下	-30	2021/2/14	T.P. 573	0	2021/2/24	-	T.P. 543	有(露出)	完了済			
			床ドレンサンブ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	-	1回/日	2021/3/5	T.P. -965	-	2021/2/10	T.P. -940	-	2021/1/15	T.P. -955	-	-	-	有	完了済		
			機器ドレンサンブ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
			復水ポンプ配管トレンチ	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	-	1回/日	2021/3/5	T.P. -242	-	2021/2/10	T.P. -264	-	2021/1/15	T.P. -240	-	-	-	T.P. -857	有	完了済	水位は仮設水位計にて計測
			復水ポンプピット(A)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済		
復水ポンプピット(B)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済					
復水ポンプピット(C)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済					
給水加熱器ドレンポンプピット(A)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済					
給水加熱器ドレンポンプピット(B)	床面以下に貯留する残水	2018/7/24	-	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済					
11	2号機	Rw/B	LDT室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2021/3/2	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/5	測定下限値以下	-	-	-	T.P. -36	有(露出)	完了済			
12			FSST室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2021/3/8	T.P. 54	0	2021/3/2	T.P. 54	10	2021/2/22	T.P. 44	40	-	-	T.P. -36	有(露出)	完了済			
13			OGST室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1.400	1回/月	2021/3/2	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/5	測定下限値以下	-	-	-	T.P. -36	有(露出)	完了済			
14			床ドレンサンブ(A)	床面以下に貯留する残水	2019/4/22	-	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済			
15			床ドレンサンブ(B)	床面以下に貯留する残水	2019/4/22	-	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済			
16			高電導度廃液サンブ	床面以下に貯留する残水	2019/4/22	-	-	-	1回/日	-	測定困難※3	-	-	-	-	-	-	-	-	無	完了済			
17	2号機	T/B	低圧復水ポンプエリア	建屋貯留水	-	-	-	2021/3/5	T.P. 1,622 ※4	-	2021/2/10	T.P. 1,622 ※4	-	2021/1/15	T.P. 1,622 ※4	-	-	-	T.P. -1,752	無	-	復水器エリアと連通性有※2		
18			C/B(バッテリー室)	排水完了エリア	2018/1/31	T.P. 1,599	1回/月	2021/3/3	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/8	測定下限値以下	-	2018/1/26	-	T.P. 448	無	完了済			
19			C/B(電気品室)	排水完了エリア	2018/1/18	T.P. 1,644	1回/月	2021/3/3	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/8	測定下限値以下	-	2018/1/15	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
20			パッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/26	T.P. 1,668	1回/月	2021/3/3	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/8	測定下限値以下	-	2020/9/15	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
21			スイッチギア室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/3/3	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/8	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
22			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/3/3	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/8	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
23			CD室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/3/3	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/8	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
24			消火ポンプ室(水位計設置箇所)	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/3/3	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/8	測定下限値以下	-	2020/9/16	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
24			消火ポンプ室(ポンプ設置箇所)	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/3/3	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/8	測定下限値以下	-	2020/6/29	-	T.P. 448	無	完了済			
25			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/3/3	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/8	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 448	有(露出)	完了済			
26	電気油圧式制御装置室 ※5	建屋貯留水	-	-	-	-	2018/1/31	測定下限値以下	-	2018/1/31	測定下限値以下	-	-	-	-	-	-	T.P. 448	無	-	復水器エリアと連通性有※2			
27	3号機	T/B	T/B地下階北東廊下 ※5	建屋貯留水	-	-	-	2017/12/25	測定下限値以下	-	2017/12/25	測定下限値以下	-	-	-	-	-	-	T.P. 463	無	-	復水器エリアと連通性有※2		
28			南西エリア	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/3/5	測定下限値以下	-40	2021/2/14	T.P. 503	0	2021/2/9	T.P. 503	0	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済			
29			CD室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/3/5	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/9	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済			
30			ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/3/5	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/9	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済			
31			ディーゼル発電機(B)室	排水完了エリア	2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/3/5	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/9	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 463	有(露出)	完了済			
32			電気油圧式制御装置室	排水完了エリア	2018/2/2	T.P. 1,725	1回/月	2021/3/5	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/9	測定下限値以下	-	2019/6/14	-	T.P. 463	無	完了済			
33			消火ポンプ室	排水完了エリア	2018/3/20	T.P. 1,644	1回/月	2021/3/5	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/9	測定下限値以下	-	2020/10/5	-	T.P. 463	有(露出)	完了済			
34			パッチ油タンク室	排水完了エリア	2018/3/20	T.P. 1,665	1回/月	2021/3/5	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/9	測定下限値以下	-	2020/10/6	-	T.P. 463	有(露出)	完了済			
35			C/Bエリア	建屋貯留水	-	-	-	-	2021/3/5	T.P. -1,575	-	2021/2/10	T.P. -1,590	-	2021/1/15	T.P. -1,588	-	2020/10/2	-	T.P. -1,737	有	完了済	継続した水位上昇を確認。継続して排水する措置を実施中。	
36			4号機	T/B	C/B(バッテリー室)	排水完了エリア	2018/2/15	T.P. 1,683	1回/月	2021/3/5	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/10	測定下限値以下	-	2018/1/24	-	T.P. 461	有(露出)	完了済	
37	C/B(電気品室)	排水完了エリア			2018/2/15	T.P. 1,636	1回/月	2021/3/5	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/10	測定下限値以下	-	2018/10/23	-	T.P. 461	有(露出)	完了済			
38	パッチ油タンク室	排水完了エリア			2018/3/23	T.P. 1,622	1回/月	2021/3/5	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/10	測定下限値以下	-	2020/10/7	-	T.P. 461	有(露出)	完了済			
39	M/Cエリア	排水完了エリア			2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/3/5	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/10	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 461	有(露出)	完了済			
40	南西エリア	排水完了エリア			2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/3/5	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/10	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 461	有(露出)	完了済			
41	ディーゼル発電機(A)室	排水完了エリア			2020/2/7	T.P. 1,400	1回/月	2021/3/5	測定下限値以下	-	2021/2/14	測定下限値以下	-	2021/2/10	測定下限値以下	-	-	-	T.P. 461	有(露出)	完了済			
42	電気油圧式制御装置室 ※5	建屋貯留水	-	-	-	-	2018/1/12	測定下限値以下	-	2018/1/12	測定下限値以下	-	-	-	-	-	-	T.P. 461	無	-	復水器エリアと連通性有※2			

※1: 現状の滞留水水位より床面が低く、将来的な水位低下によって孤立すると想定されるエリアについては、運転上の制限(建屋滞留水<サブドレン水位)を満足する時期で調査を行い、区分分けするように計画する。
 ※2: 2018/3/8, 2018/4/24 面談資料参照
 ※3: 1号機タービン建屋は、現在、床ドレンサンブ内で水位管理を行っているため、T.P.443として管理(2018/4/6面談資料参照)
 ※4: 連通のある復水器エリアの水位を記載
 ※5: 床面露出。中間地下階のため、再冠水の可能性は低い。

2021/3/5 0:00 時点の各建屋水位

	1号機			2号機			3号機			4号機		
	R/B	Rw/B	T/B※6	R/B	Rw/B	T/B	R/B	Rw/B	T/B	R/B	Rw/B	T/B
滞留水の水位	T.P. -2,042	T.P. 94	除去完了	T.P. -2,016	T.P. -1,608	T.P. -1,622	T.P. -2,031	T.P. -1,580	T.P. -1,587	T.P. -3,218	T.P. -1,517	T.P. -1,475
周辺サブドレン設定値	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550	T.P. -550

※6: 1号機T/Bの最下階の床レベルはT.P.443

各建屋地下エリアの滞留水貯留状況

最終更新：2020/2/8
東京電力ホールディングス株式会社

水位安定エリア等については線量測定が実施出来た場合、測定結果を記載している。

※1: 1階床面より3m程度挿入した箇所での測定

※2: 作業エリアである1階床面で測定

※3: 孤立すると予想したエリアだが連通が確認されたため、建屋に貯留する滞留水のままと判断したエリア

- : 排水完了エリア
- : 露出したエリア※3
- : 孤立予定箇所
- : 床面以下に貯留する残水

